



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 株式会社 GSIクレオス  
コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長 (氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	65,372	△1.0	766	31.3	792	228.0	485	5.4
29年3月期第2四半期	66,001	△8.8	583	36.9	241	△38.5	460	52.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 677百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △217百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	75.23	—
29年3月期第2四半期	71.35	—

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	61,689	18,471	29.9
29年3月期	65,476	17,963	27.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 18,471百万円 29年3月期 17,963百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	3.00	3.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円となり、1株当たり年間配当金は3円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	△4.6	1,400	6.9	1,200	8.3	800	△51.1	123.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成30年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	6,464,971 株	29年3月期	6,464,971 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	12,879 株	29年3月期	12,382 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	6,452,430 株	29年3月期2Q	6,452,980 株

※当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第87回定時株主総会において、株式併合に関する議案が承認可決されたことを受け、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下の通りであります。

- 1.平成30年3月期の配当予想  
1株当たり配当金  
期末 3円(注1)
- 2.平成30年3月期の連結業績予想  
1株当たり当期純利益  
通期 12円40銭

(注1) 株式併合考慮前に換算した配当額であります。

(注2) 平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は3円となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. (参考) 海外売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に企業収益は堅調に推移し、緩やかな回復基調が続いておりますが、欧米の政治的リスクやアジアにおける地政学的リスクの高まりなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、前年同期比628百万円、1.0%減収の65,372百万円、売上総利益は、前年同期比139百万円、2.1%減益の6,477百万円、営業利益は、前年同期比182百万円、31.3%増益の766百万円、経常利益は、前年同期比550百万円、228.0%増益の792百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比24百万円、5.4%増益の485百万円となりました。

#### ②セグメント別の状況

##### <繊維関連事業>

- 企画提案型の婦人ファンデーションは伸長し、インナー用途の機能性の高い原糸および生地取引は前年並みに推移しました。また、靴下や肌着、パンスト等の実用衣料は平成28年9月末の事業譲渡の影響もあり、売上高が大きく減少しました。
- アパレル用生地の米国向け輸出取引は伸長し、アウター製品のOEM取引は前年並みに推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比2,636百万円、4.9%減収の51,369百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比28百万円、6.8%増益の457百万円となりました。

##### <工業製品関連事業>

- 米国における半導体用途を中心とする化学製品の取引が大きく増加しました。また、欧米やアジア向けの塗料の添加剤が伸長し、国内のフィルム取引も増加しました。
- ホビー関連商品は、前年並みに推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比2,007百万円、16.7%増収の14,003百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比179百万円、48.9%増益の544百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の減少などにより、前期末比3,787百万円減少の61,689百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比4,295百万円減少の43,217百万円となりました。

純資産は、四半期純利益による株主資本の増加などにより、前期末比508百万円増加の18,471百万円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは3,221百万円の増加（前年同期比388百万円の収入の増加）となりました。主な要因は売上債権の減少によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは555百万円の減少（前年同期比1,697百万円の支出の増加）となりました。主な要因は有形固定資産の取得による支出によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは63百万円の減少（前年同期比246百万円の支出の減少）となりました。主な要因は配当金の支払によるものです。

これらに、換算差額△9百万円、連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額△21百万円を加味した結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は前期末比2,571百万円増加の14,942百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,371	14,942
受取手形及び売掛金	32,421	25,619
商品	8,173	7,940
未着商品	267	91
その他	2,221	2,219
貸倒引当金	△1,146	△1,122
流動資産合計	54,308	49,690
固定資産		
有形固定資産	4,237	4,723
無形固定資産	742	679
投資その他の資産	6,189	6,596
固定資産合計	11,168	11,998
資産合計	65,476	61,689
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,668	21,206
短期借入金	16,558	16,609
1年内返済予定の長期借入金	483	490
未払法人税等	349	124
引当金	541	526
その他	2,690	2,926
流動負債合計	46,292	41,884
固定負債		
長期借入金	422	423
退職給付に係る負債	163	154
その他	634	755
固定負債合計	1,220	1,333
負債合計	47,513	43,217
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	855
利益剰余金	9,325	9,643
自己株式	△20	△21
株主資本合計	17,346	17,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	399	680
繰延ヘッジ損益	△50	△12
為替換算調整勘定	242	104
退職給付に係る調整累計額	25	36
その他の包括利益累計額合計	616	808
純資産合計	17,963	18,471
負債純資産合計	65,476	61,689

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	66,001	65,372
売上原価	59,384	58,895
売上総利益	6,617	6,477
販売費及び一般管理費	6,033	5,710
営業利益	583	766
営業外収益		
受取利息	18	19
受取配当金	51	47
為替差益	-	34
その他	28	49
営業外収益合計	98	150
営業外費用		
支払利息	105	97
為替差損	301	-
その他	33	27
営業外費用合計	441	124
経常利益	241	792
特別利益		
固定資産売却益	-	0
投資有価証券売却益	0	2
事業譲渡益	250	-
国庫補助金収入	4	-
その他	56	0
特別利益合計	310	2
特別損失		
固定資産除却損	3	11
固定資産圧縮損	4	-
投資有価証券評価損	-	16
出資金売却損	1	-
訴訟損失引当金繰入額	100	-
特別損失合計	109	27
税金等調整前四半期純利益	442	767
法人税、住民税及び事業税	143	216
法人税等調整額	△161	66
法人税等合計	△17	282
四半期純利益	460	485
親会社株主に帰属する四半期純利益	460	485

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	460	485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	280
繰延ヘッジ損益	25	37
為替換算調整勘定	△697	△137
退職給付に係る調整額	9	10
その他の包括利益合計	△678	191
四半期包括利益	△217	677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△217	677

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	442	767
減価償却費	132	135
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△166	△240
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11	11
受取利息及び受取配当金	△70	△66
支払利息	105	97
為替差損益 (△は益)	10	-
有形固定資産除却損	3	11
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△2
投資有価証券評価損	-	16
出資金売却損益 (△は益)	1	-
事業譲渡益	△250	-
売上債権の増減額 (△は増加)	3,144	6,064
たな卸資産の増減額 (△は増加)	319	306
その他の資産の増減額 (△は増加)	915	△113
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,573	△3,600
その他の負債の増減額 (△は減少)	322	289
その他	81	17
小計	3,409	3,694
利息及び配当金の受取額	69	65
利息の支払額	△106	△90
関係会社整理損失の支払額	△423	-
法人税等の支払額	△116	△447
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,832	3,221
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△256	△570
有形固定資産の売却による収入	1,064	0
投資有価証券の取得による支出	△1	△3
投資有価証券の売却による収入	1	11
出資金の払込による支出	-	△28
出資金の売却による収入	31	66
貸付けによる支出	△124	△9
貸付金の回収による収入	14	16
事業譲渡による収入	447	-
その他	△34	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,142	△555
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△115	198
長期借入れによる収入	400	100
長期借入金の返済による支出	△316	△80
リース債務の返済による支出	△148	△87
配当金の支払額	△129	△193
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△309	△63
現金及び現金同等物に係る換算差額	△274	△9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,389	2,592
現金及び現金同等物の期首残高	9,037	12,371
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	157	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△24	△21
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,560	14,942



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,005	11,995	66,001	—	66,001
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	3	3	△3	—
計	54,005	11,999	66,004	△3	66,001
セグメント利益	428	365	794	△210	583

(注) 1 セグメント利益の調整額△210百万円には、セグメント間取引消去14百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△225百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	51,369	14,003	65,372	—	65,372
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	51,369	14,003	65,372	△0	65,372
セグメント利益	457	544	1,002	△235	766

(注) 1 セグメント利益の調整額△235百万円には、セグメント間取引消去12百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△247百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. (参考) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	29,679	3,294	1,469	34,444
II 連結売上高				66,001
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	45.0	5.0	2.2	52.2

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	31,783	4,420	1,936	38,140
II 連結売上高				65,372
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	48.6	6.8	3.0	58.3

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

# 2018年3月期 第2四半期 連結決算ハイライト

2017年11月2日  
株式会社GSiクレオス

(単位:百万円)

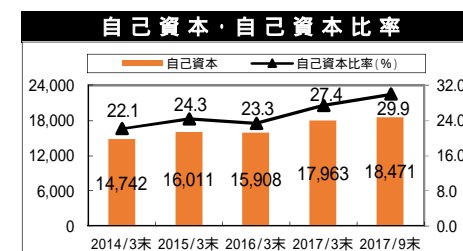
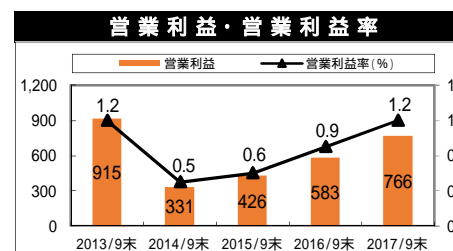
経営成績	2018/3期 第2四半期	2017/3期 第2四半期	前年 同期比	主な増減要因
売上高	65,372	66,001	628	[売上高]
売上総利益	6,477	6,617	139	工業製品事業が増収となるも、繊維事業が減収となり、全体で微減。
販売費 一般管理費	1,844 3,866	2,176 3,857	331 9	[売上総利益]
営業利益	766	583	182	売上高減少に伴い減益。
利息収支 受取配当金 為替差損益	77 47 34	86 51 301	8 3 336	[営業利益]
持分法による投資損益 その他	10 10	1 3	12 14	[経常利益]
経常利益	792	241	550	大幅増益。前期の為替差損の計上に対し、今期は為替差益を計上。
特別利益 特別損失	2 27	310 109	307 81	[親会社株主に帰属する四半期純利益]
税金等調整前四半期純利益	767	442	324	今期は法人税等の負担増に伴い、微増。通期見直しに対する進捗率は60.7%。
法人税等	282	17	299	
親会社株主に帰属する四半期純利益	485	460	24	

セグメント情報	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2018/3期 第2四半期	2017/3期 第2四半期	前年 同期比	2018/3期 第2四半期	2017/3期 第2四半期	前年 同期比
繊維関連事業	51,369	54,005	2,636	457	428	28
工業製品関連事業	14,003	11,995	2,007	544	365	179
調整額	-	-	-	235	210	25
合計	65,372	66,001	628	766	583	182
【繊維関連事業】 減収増益			【工業製品関連事業】 増収増益			
主な増減要因	[増収] 婦人ファンデーション(企画提案型) アウター生地(米国向け) [前年並] インナー用機能系・生地 アウターOEM製品 [減収] 実用衣料(靴下、肌着・パスト等)			[大幅増収] 半導体用途の化学製品 [増収] 塗料の添加剤(輸出) フィルム [前年並] プラモデル用塗料・塗装用器具		

地域別売上高	2018/3期 第2四半期		2017/3期 第2四半期		前年同期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比
アジア	31,783	48.6	29,679	45.0	2,104	3.6pt
北米	4,420	6.8	3,294	5.0	1,125	1.8pt
その他海外	1,936	3.0	1,469	2.2	466	0.8pt
海外売上高	38,140	58.3	34,444	52.2	3,696	6.1pt
日本	27,231	41.7	31,557	47.8	4,325	6.1pt
合計	65,372	100.0	66,001	100.0	628	0.0pt

財政状態	2017/9末	2017/3末	前期末比	主な増減要因
総資産	61,689	65,476	3,787	[総資産]
負債 (ネット有利子負債)	43,217 2,581	47,513 5,092	4,295 2,511	売上債権の減少などにより減少。 [負債]
純資産	18,471	17,963	508	仕入債務の減少などにより減少。
自己資本	18,471	17,963	508	[純資産]
自己資本比率	29.9%	27.4%	2.5pt	四半期純利益による株主資本の増加により増加。

キャッシュ・フローの状況	2018/3期 第2四半期	2017/3期 第2四半期	当期の主な増減要因
営業活動によるCF	3,221	2,832	[営業活動によるCF]
投資活動によるCF (フリー・キャッシュ・フロー)	555 2,665	1,142 3,974	売上債権の減少などにより増加。 [投資活動によるCF]
財務活動によるCF	63	309	有形固定資産の取得による支出などにより減少。
換算差額	9	274	[財務活動によるCF]
現金・現金同等物の増減	2,592	3,389	配当金の支払いなどにより減少。



通期の見通し	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 配当金(円)
2018/3期(予想)	135,000	1,400	1,200	800	30(円)
2017/3期(実績)	141,532	1,309	1,107	1,634	3(円)
前年比	6,532	90	92	834	-

平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。